

「ラオス北部のランテンヤオ族民間伝統文書の保存・集成・解題」プロジェクト・神奈川大学ヤオ族文化研究所 共同研究会

■日時 2011年1月10日(月) 10:00-17:00

■場所 東京大学弥生キャンパス 農学部7号館B棟2階講義室

■プログラム

10:00-10:10 趣旨説明(吉野 晃)

10:10-10:40

富田晋介 「プロジェクトの概要と成果、および課題」

「文書に記されたコメの貸し借り」

10:40-10:55

野本 敬 「ラオス北部ランテンヤオ所蔵文書の紹介」

10:55-11:10

立石謙次 「ランテンヤオ族の移住史とその歴史観について-『路程圖山關傳』
下を中心に-」

11:10-11:25

西川和孝 「中国からラオスへ移住したランテンヤオ」

11:25-11:40

Nathan Badenoch 「北部ラオスの言語環境の中のランテンヤオ語」

11:40-13:00: 昼食

13:00-13:15

清水 亨 「フィールドにおける民間伝統文書の写真撮影」

13:15-13:25

廣田律子 「ヤオ族文化研究所のこれまでの調査概要」

13:25-13:35

丸山 宏 「藍■(青+定)ヤオの道教文献に見えるいくつかの特徴について」

13:50-14:05

森由利亜 「バイエルン州立図書館の道教戒本について」

14:05-14:20

浅野春二「バイエルン州立図書館蔵の『招魂書』と招魂儀礼」

14:20-14:35

松本浩一「度戒儀礼に見える神々：地域の民間宗教者の儀礼と比較して」

14:35-15:00 休憩

15:00-15:15

泉水英計「湖南省ヤオ族村落における世帯とその発達過程について」

15:15-15:45

廣田律子・三村宜敬「〈補掛三燈〉の唱え言とテキスト：儀礼映像との照合」
(ビデオ)

15:45-16:0

吉野 晃「〈掛燈〉の構造と変差：タイ北部・ラオスと中国湖南省藍山県のユ
ーミエンにおける〈掛三台燈〉儀礼の構造と変差に関する比較」

16:00-17:00 ディスカッション